

平成26年6月定例会会議録（第4号）

平成26年6月12日 木曜日 午前10時00分開議

小 関 勝 助 議 長 大 道 寺 信 副議長

出 席 議 員 （16名）

1番	赤 間 泰 広	議員	2番	梅 津 善 之	議員
3番	江 口 忠 博	議員	4番	今 泉 春 江	議員
5番	小 関 秀 一	議員	6番	竹 田 博 一	議員
7番	我 妻 昇	議員	8番	大 道 寺 信	議員
9番	蒲 生 光 男	議員	10番	町 田 義 昭	議員
11番	佐々木 謙 二	議員	12番	安 部 隆	議員
13番	渋 谷 佐 輔	議員	14番	高 橋 孝 夫	議員
15番	大 沼 久	議員	16番	小 関 勝 助	議員

欠 席 議 員 （0名）

説 明 の た め 出 席 し た 者

内 谷 重 治	市 長	遠 藤 健 司	副 市 長
中 井 晃	総 務 課 長	齋 藤 環 樹	財 政 課 長
谷 澤 秀 一	企 画 調 整 課 長	高 石 潤 一	税 務 課 長
松 本 弘	市 民 課 長	梅 津 明 夫	健 康 課 長
松 木 幸 嗣	福 祉 生 活 あ ん し ん 課 長	種 村 正 一	子 育 て 支 援 課 長
青 木 邦 彦	会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長	堀 越 俊 一 郎	監 査 委 員
加 藤 弘 二	教 育 委 員 長	加 藤 芳 秀	教 育 長
遠 藤 誠 一	選 挙 管 理 委 員 会 委 員 長	鈴 木 榮 一	農 業 委 員 会 会 長
孫 田 邦 彦	農 林 課 長	梅 津 和 士	商 工 振 興 課 長
鈴 木 広 弥	観 光 振 興 課 長	松 木 満	建 設 課 長
鈴 木 一 則	ま ち ・ 住 ま い 整 備 課 長	横 山 賢 一	上 下 水 道 課 長
遠 藤 敏 男	管 理 課 長	齋 藤 理 喜 夫	文 化 生 涯 学 習 課 長
佐 野 安 広	生 涯 ス ポ ー ツ 課 長	寒 河 江 新 一	学 校 給 食 共 同 調 理 場 長
佐々木 弘 充	選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長	高 橋 洋 一	監 査 委 員 事 務 局 長
鈴 木 隆 政	農 業 委 員 会 事 務 局 長	渋 谷 正 通	消 防 主 幹

事務局職員出席者

飯澤常雄	議会事務局長	小林克人	補佐
鈴木和夫	議事調査係長	安達洋司	主任技士

議事日程（第4号）

平成26年6月12日 木曜日 午前10時00分開議

- 日程第 1 市政一般に関する質問
- 7番 我妻 昇 議員
 - 2番 梅津 善之 議員

本日の会議に付した事件

議事日程（第4号）に同じ

開 議

○小関勝助議長 おはようございます。

これから本日の会議を開きます。

本日の会議に欠席の通告議員は、ございません。

よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

本日の会議は、配付しております議事日程第4号をもって進めます。

日程第1 市政一般に関する質問

○小関勝助議長 日程第1、市政一般に関する質問を昨日に引き続き行います。

なお、事前に、蒲生光男議員から、本日の会議を早退させてほしい旨の申し出があり、許可しておりますのでご報告いたします。

また、我妻 昇議員から資料の配付について申し出があり、許可いたしましたのでご報告いたします。

それでは順次、ご指名いたします。

我妻 昇議員の質問

○小関勝助議長 順位10番、議席番号7番、我妻 昇議員。

(7番我妻 昇議員登壇)

○7番 我妻 昇議員 おはようございます。よろしく願いいたします。

ちょうど1カ月前になりますが、5月11日に

葉山民衆登山が開催されるということで、日ごろの運動不足に不安を抱きながらも、2年ぶりに参加してきたところでございます。

雲一つない最高の天気にも恵まれたおかげで、山頂付近からは置賜盆地を隅々まで見渡すことができました。雄大な山々に囲まれた郷土置賜の豊かさを改めて痛感したところです。これからもこのすばらしい環境をしっかり守っていかなければならないと強く思いました。

今回の葉山民衆登山には、例年の倍となる100名の参加があり、長井山岳会の皆さんも、過去最高かもしれないと驚いていらっしゃいましたが、長井市民は100名中25名程度で、市外、県外者が多く参加され、子どもや若い女性の参加も目立っていましたので、もしかすると登山ブームが来ているのではないかと思われました。山岳観光はこれから伸ばせる分野だと思います。もっともっと注目し、市として本腰を入れるべきだと思った次第であります。

それでは、通告してあります2点について順次質問してまいりますので、それぞれご答弁をお願い申し上げます。

最初は、タス周辺の公共施設の老朽化と観光交流施設についてであります。

私はこれまで観光交流施設、いわゆるかわと道の駅に関しては、一貫して反対してまいりました。幾つかの対案も提案してまいりました。改めてこれまで申し上げてきた内容やその考え方をまとめてみたいと思います。

1つは、舟運文化やフットパスなどを生かし、観光交流人口を増加させ、さらには町なかへ誘導するという考え方には大いに賛成であります。議員になる前から観光協会理事として観光事業のお手伝いをしてまいりましたが、長井にはまだまだ生かし切れていない資源があり、もっと観光客を呼ぶことができると実感しているからであります。

2つ目は、そのために観光交流施設をつくる